

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

書道に関する人材育成、普及活動、地域奉仕活動、練習環境の整備等の事業活動を通じて、書道の普及・書道芸術の興隆を図り、文化・芸術の向上と振興発展に寄与することを目的として次の事業を実施した。

1 人材育成に関する事業

(1) 講習会・研修会

希望する参加者の文化的知識と技術の向上を図ることにより、書道の担い手となる人材の育成を目的として講習会・研修会を開催した。また、教室に通うことが困難な方へのサポートとして通信教育を行った。

① 講習会

希望者は誰でも受講でき、広く一般市民に門戸を開き、参加者を募り実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の予防の観点から中止とした。

② 通信教育の実施

広く一般からも募集し、教室に通うことが困難な方等9名への毎月の指導及び各展覧会、段位・級位検定試験の通信指導を行った。

③ 親子で楽しむ書道体験の実施

夏休みを利用して小学校書写指導開始前の学童とその親を対象に、書に親しんでもらう体験教室として、新型コロナウイルス感染拡大を避けるため募集人員を大幅に減らし実施をした。市広報紙、ホームページ、無料メディアにより広く周知した。

日 時 令和2年8月5日（水）

会 場 深沢生涯学習センター分室 第2集会室

体験者数 7組15人

参加費 無料

(2) 段位・級位検定試験

書道の普及啓発と優れた書道指導人材を育成することを目的に、毛筆及び硬筆の段位・級位検定試験を実施した。

① 締切日 令和2年10月5日（月）一般、学生

② 審査日 令和2年10月23日（金）

③ 発表 令和2年12月号機関誌及びホームページ

④ 受験者数 一般237名、学生379名

（公社）日本総合書芸院の規程に基づき慎重なる審査を行い、一般では毛筆部

8名、硬筆部では3名を師範へ登用し、漢字の部、かなの部、硬筆部の各クラスの段位・級位を決定。また、学生では特待生並びに段位・級位を決定した。なお、これに伴い許証授与式及び新師範への指導を行った。

⑤ 許証授与式

新師範及び準師範登用者に許証を授与した。

日 時 令和3年2月7日（日）午後1時30分から午後2時まで

会 場 鎌倉商工会議所 地下ホール 鎌倉市御成町17-29

☎0467-23-2561

参加人数 31名

⑤ 新師範への指導

新師範の登用に伴い、附随業務として師範として指導を行っていくための心構え等について、許証授与式に引き続き行った。条幅書作の技術レクチャーは改めて実施をしていく。

日 時 令和3年2月7日（日）午後2時10分から午後3時まで

会 場 鎌倉商工会議所 地下ホール

講 師 理事長、副理事長、事務局

内 容 本院の運営方針及び諸手続きの説明等

受講者数 7名（新師範と代理者）

参加費 無料

(3) 機関誌の発行等

初心者から中・上級者までの参考指導書として毎月会員に配布した。また、希望者へ随時販売し、購読することによって書芸誌備え付けの出品券を用いて競書にも参加してもらった。知識情報、毎月の参考手本・競書結果、展覧会・地区展情報、「コロナに対する想いを書こう!」、新年試筆、「—コロナに負けるな—明日に輝く書道大会」の優秀作品等を掲載した。

毎月1回 一般部「総合書芸誌」1,400部、

学生部「学生書芸誌」1,600部を各12回発行した。

(4) 学生訪中団の派遣

公募による第62回日本総合書芸院展学生部において、優れた成績を収めた者3名を書道文化の源流を学び、また、中国学生と書会交流を行うことによる国際相互理解の促進と国際交流を目的とする第25次中国書道研修に派遣予定であったが、前年度同様に新型コロナウイルスの感染拡大予防のため延期とした。

(5) その他人材育成の附随業務

優れた書道指導人材の育成を目的として、知識・技術の習得による書技向上と

精神的豊かさの習得、意欲向上を図るため、各展覧会へ会員の出品を呼びかけた。

① 第 72 回毎日書道展への参加

新型コロナウイルス感染拡大を受け、順延となり参加できなかった。

② 第 55 回高野山競書大会への参加

新型コロナウイルス感染拡大を受け、順延となり参加できなかった。

③ 各都道府県展等への参加

新型コロナウイルス感染拡大を受け、中止となり参加できなかった。

④ 地区研修会への講師紹介

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、紹介できなかった。

2 展覧会その他普及活動に関する事業

(1) 第 62 回 日本総合書芸院展

広く一般市民どなたでも出品できる公募展として、出品者の書技向上・意欲高揚と、観覧者の書道芸術に対する関心理解を喚起し、総合芸術たる書道の普及と芸術・文化の振興発展に寄与することを目的に実施を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため順延とした。

(2) 第 57 回 新春書道展

広く観覧者の書道に対する関心を喚起し、書技の普及・振興を図ることを目的に、本院の一定の書道経験を持つ会員の作品の展示を本院所在地にて実施した。

会 期 令和 3 年 2 月 16 日（火）から 2 月 21 日（日）

会 場 鎌倉生涯学習センター 地下ギャラリー

鎌倉市小町 1 - 10 - 5

陳列点数 特別出品 5 点 ・ 231 点（内高校生 12 点、学生部新年試筆 58 点）

入場者数 642 名

後 援 神奈川県教育委員会、鎌倉市、鎌倉市教育委員会、毎日新聞社、
神奈川新聞社

(3) 第 40 回記念 選抜展

広く一般に優れた作品に触れてもらい、書道の芸術性に関する関心理解を喚起し、書道の普及と書道文化の振興発展を図ることを目的に、本院役員、役員のおすすめする者、学生部「一コロナに負けるな—明日に輝く書道大会」上位入賞者の出品により実施した。

会 期 令和 2 年 11 月 20 日（金）から 11 月 24 日（火）まで

会 場 横浜市桜木町 ゴールデンギャラリー・守玄齋

陳列点数 特別出品 5 点 ・ 159 点（内学生 55 点）

入場者数 424 名

後 援 神奈川県、神奈川県教育委員会、鎌倉市、鎌倉市教育委員会、
毎日新聞社、神奈川新聞社

(4) 地域展の支援

会員の地域での自主活動として、申請に基づき審査をし名義後援を行った。地域展は入場無料で、地元の作品を地元の方々に鑑賞してもらうことで、身近な芸術文化としての書道の普及を図ることができた。また、コロナ禍で開催できなかった所もあったが、機関誌、ホームページでPRし支援を行った。

① 第48回宝葉会展

会 期 令和2年5月10日（火）から6月13日（土）まで

会 場 神奈川県藤沢市 恵跳庵

陳列点数 一般部 90点、学生部 11点、合計 101点

② 第50回記念 北見地区展

会 期 令和2年9月2日（水）から9月6日（日）まで

会 場 北海道北見市 まちきた大通ビル コミュニティプラザ・パラボ
市民ギャラリー

陳列点数 賛助作品、一般部、学生部、合計 57点

入場者数 260名

③ 第32回右心会展

会 期 令和2年10月16日（金）から10月20日（火）まで

会 場 神奈川県横浜市 ゴールデンギャラリー

陳列点数 一般部 56点

入場者数 363名

④ 第10回静舟書院展

会 期 令和2年11月29日（日）から12月1日（火）まで

会 場 東京都台東区 石神井公園区民交流センター展示室

陳列点数 一般部 98点、学生部 39点、他豆色紙 97点、硬筆作品

入場者数 303名

3 地域奉仕活動に関する事業

地域社会への還元の一環として、学校、社会福祉施設等へ本院から指導者を派遣して、無料奉仕の書道指導を行った。

① 社会福祉法人きしろ社会事業会 鎌倉プライムきしろ

② 社会福祉法人聖音会 鎌倉児童ホーム

③ NPO法人 よあけ

④ 社会福祉法人いきいき福社会 明治地区地域ささえあいセンターかるがも

⑤ 社会福祉法人いきいき福社会ラポール藤沢

- ⑥ 社会福祉法人いきいき福祉会ラポール善行
- ⑦ 社会福祉法人恩賜財団神奈川県同胞援護会 相模原養護老人ホーム
- ⑧ 社会福祉法人恩賜財団神奈川県同胞援護会シルバータウン大野台ケアセンター
- ⑨ 社会福祉法人鎌倉静養館 特養鎌倉静養館
- ⑩ 寿町高齢者福祉会館（高栄東町クラブ）
- ⑪ 社会福祉法人桜栄福祉会 特別養護老人ホーム ヒルズ桜栄鎌倉
- ⑫ 社会福祉法人八寿会 特別養護老人ホームみどりの園 藤沢市「地域の縁側」
（村岡テラス）
- ⑬ SOMPO ケア ラヴィーレ高津
- ⑭ 世界心道教津村教会
- ⑮ 鎌倉市立腰越中学校
- ⑯ 市川市立大野小学校

4 書道用品の頒布事業

書道初心者等が適切に練習環境を整えられることを目的に、あらかじめ選定した練習用の見本テキスト及び筆、墨、紙、硯等の書芸用品を頒布した。

5 管理運営

(1) 総会

- ・日 時 令和2年6月7日（日）午後2時30分から午後3時10分まで
- ・会 場 鎌倉商工会議所 301集会室
- ・資格審査

正会員数	512名
出席者数	41名
委任状数	388名
有効者数	429名
- ・議 題
 - 第1号 令和元年度 事業報告の件（報告）
 - 第2号 令和元年度 決算承認の件（第1号議案）
 - 第3号 公益社団法人 日本総合書芸院の会費等に関する規程の改正について（第2号議案）
 - 第4号 理事選任の件（第3号議案）
 - 第5号 監事選任の件（第4号議案）
 - 第6号 評議員選任の件（報告）
 - 第7号 第62回公益社団法人日本総合書芸院展実施の件（報告）

(2) 理事会

① 令和2年度第1回理事会

- ・日 時 令和2年5月15日（金）午後2時から
- ・会 場 鎌倉市二階堂4－5 公益社団法人日本総合書芸院事務所2階
- ・出席者数
理事19名中15名、監事2名中2名
- ・議 題
 - 第1号 職務執行状況報告の件
 - 第2号 令和元年度 事業報告及び附属明細書承認の件（第1号議案）
 - 第3号 令和元年度 決算報告及び附属明細書承認の件（第2号議案）
 - 第4号 令和元年度 事業報告等に係る内閣府定期提出書類承認の件
(第3号議案)
 - 第5号 令和2年度 段位・級位検定試験実施及び受験料の件
(第4号議案)
 - 第6号 令和2年度 総会招集及び提出議題の件（第5号議案）
 - 第7号 評議員選任の件（第6号議案）
 - 第8号 第32回右心会展の名義後援承認の件（第7号議案）
 - 第9号 その他 第62回公益社団法人日本総合書芸院展の実施について

② 令和2年度第2回理事会

- ・日 時 令和2年6月7日（日）午後3時15分から
- ・会 場 鎌倉商工会議所 301会議室
- ・出席者数
理事20名中17名、監事2名中2名
- ・議 題
 - 第1号 理事長選定の件（第1号議案）
 - 第2号 副理事長選定の件（第2号議案）
 - 第3号 常任理事選定の件（第3号議案）
 - 第4号 令和2年度 各種委員選任の件
 - 第5号 選抜展の実施及び出品料の件
 - 第6号 その他 「理事等の職務権限規程」第8条 代行順序の決定

③ 令和2年度第3回理事会

- ・日 時 令和2年10月23日（金）午後6時から
- ・会 場 鎌倉市二階堂4－5 公益社団法人日本総合書芸院事務所2階
- ・出席者数
理事20名中16名、監事2名中2名

・議 題

第 1 号 職務執行状況の報告の件

第 2 号 令和 2 年度 段位・級位検定試験の結果承認の件（第 1 号議案）

第 3 号 第 57 回新春展実施の実施及び出品料の件（第 2 号議案）

④ 令和 2 年度第 4 回理事会

・日 時 令和 3 年 3 月 15 日（月）午後 6 時から

・会 場 鎌倉市二階堂 4－5 公益社団法人日本総合書芸院事務所 2 階

・出席者数

理事 20 名中 18 名、監事 2 名中 2 名

・議 題

第 1 号 職務執行状況の報告の件

第 2 号 令和 2 年度 収支補正予算（案）承認の件（第 1 号議案）

第 3 号 令和 3 年度 事業計画（案）承認の件（第 2 号議案）

第 4 号 令和 3 年度 収支予算書（案）承認の件（第 3 号議案）

第 5 号 令和 3 年度 事業計画に係る内閣府定期提出書類（案）承認の件

（第 4 号議案）

第 6 号 1 件 1 5 0 万円以上の契約締結の件（第 5 号議案）

第 7 号 第 6 2 回公益社団法人日本総合書芸院展実施及び出品料の件

（第 6 号議案）

(3) 常任理事会 12 回開催

- ・公益法人としての事務事業を適正かつ円滑に推進するため、事務局に担当部を組織し、総務部、育成事業部、総合書芸部、学生書芸部、展覧会部の各事業について分担して事前に企画検討を行った。
- ・理事会及び総会提出議案の内容の検討を行った。

事業報告の附属明細書

重要な事項は、事業報告に記載した。

以上